

お知らせ (そのⅢ)

「1979核データ研究会——核構造・崩壊データ——」

のお知らせ

シグマ研究委員会事務局

シグマ研究委員会主催で標記の研究会を行うことになりました。今回は米国ORNLのM. J. Martin氏が核構造データの編集作業に関連して来日されるのを機会に核構造及び崩壊データを中心に行います。日時、場所、プログラム(案)は次の通りです。この研究会はシグマ研究委員会委員を対象に行いますが、シグマ研究委員会以外からの出席は自由ですので大いに参加して下さい。ただ会場の収容能力の問題がありますので、参加を希望される方は事務局(原研 核データセンター Tel 02928-2-5481)までご連絡下さい。

日 時 昭和54年12月10日(月)～11日(火)

場 所 日本原子力研究所 東海研究所

研究2棟4階 小講堂

プログラム (案)

講演テーマ	講演時間	講演者(所属)
12月10日(月) 3:00-14:35	座長	中嶋
10 p 1 開会のあいさつ	5分	塚田(日大)
10 p 2 核構造データ(ENSDF)の評価システム	25	田村, 松本 成田(原研)
10 p 3 Application of ENSDF	50	M. J. Martin (ORNL)
14:50-17:40	座長	原田(p4-5) 梶山(p6-8)
10 p 4 低エネルギー準位のシステムティックス	35	坂井(核研)
10 p 5 振動および回転領域の核構造	35	大塚(原研)
10 p 6 リアクタードシメトリーにおける断面積の不確定性	20	中沢, 関口(東大)
10 p 7 Nashville会議(Nuclei far from Stability line)報告	30	久武(東工大)
10 p 8 シグマ研究委員会活動報告	20	田中(原研)
懇親会 18:00-20:00		
12月11日(火) 9:15-10:30	座長	久武
11 a 1 Q値・半減期の理論的評価	45	山田(早大)
11 a 2 実験的 $\beta$ , $\gamma$ 半減期の評価	20	松本(原研)
10:45-11:50	座長	加藤
11 a 3 $\gamma$ 線強度の精密決定	20	岩田(広大)
11 a 4 $\gamma$ 線生成断面積	35	梶山(東北大)
昼食 11:50-13:00		
13:00-14:50	座長	松延
11 p 1 レベル密度と中性子断面積	15	吉田(NAIG)
11 p 2 二重中性子捕獲における核異性体生成比 $^{93}\text{Nb}$	15	関根(原研)
11 p 3 $\gamma$ スペクトロメトリーによる中性子断面積の決定	5	西村(原研)
11 p 4 崩壊熱の諸問題	50	田坂(原研)
15:10-16:40	座長	梅沢
11 p 5 生物・医学における核データの利用	15	喜多尾(放医研)
11 p 6 アクチニド消滅処理と核データ	35	黒井(原研)
11 p 7 総括	20	原田(原研)
閉会		

質疑・討論 5分~10分